

テーマ

感謝の心

対象 3（4）年生

学級活動 6月

トウモロコシ大好き！



ねらい

○トウモロコシの実のなり方を知ることを通して、トウモロコシが実るまでの生産者の工夫などを知り、味わって食べることができる。

展 開

主な学習活動

□指導・支援 ☆評価 ◇資料

トウモロコシのひみつを知ろう

- 1 トウモロコシの実の付き方を考える。
 - ・てっぺんに、一つだけ実を付ける。
 - ・バナナのように、たくさん実を付ける。
- 2 トウモロコシのひげの秘密を生産者の方から聞く。
 - ・トウモロコシの「おばな」は、茎の頂上のススキ型にある。
 - ・トウモロコシの「めばな」は、茶色のひげの部分と粒の部分と言う。
 - ・受粉して「めばな」が熟してくると、緑色だったひげが茶色になり食べ頃になる。
 - ・他のトウモロコシの「おばな」の花粉がつかないと実にならない。
- 3 トウモロコシをおいしくいただくための、調理の工夫について栄養士さんから話を聞く。
 - ・地域でとれた新鮮な物を新鮮なうちにいただく。
 - ・ゆでるより、蒸す。
- 4 今日の学習から考えたことを交流する。
 - ・ゲストティーチャーと一緒に感想を話し合う。

□午前中に皮むきを体験させる。それを給食で食べたときの感想を出させ、関心を高める。

◇実物を用意しておき、実の付き方や、ひげの様子を確かめる。

□地域の方をゲストティーチャーとして招く。話の内容を事前に十分打ち合わせしておく。

◇トウモロコシの拡大写真

☆身近な食材について正しい知識を身に付ける。〈食育〉

☆地域の方と食を通して交流を深める。

□栄養士をゲストティーチャーとして招く。話の内容を十分に打ち合わせしておく。

☆食材を大切にしてみんなに美味しく食べてほしいという願いを知ることができたか。〈食育〉